

ISO 幹事国活動

1. TC17 (鉄鋼) 関係

1) TC17P メンバー国・団体訪問

本年 6 月に開催された TC17/EC 会議に出席していない 5 か国 (オランダ, オーストリア, フィンランド, チェコスロバキア, ハンガリー)・団体を当事務局より訪問し, 最近の TC17 の活動状況及び EC 会議の状況等を説明すると共に今後の活動計画, EC 会議の決議事項への協力を要請した。

2) SC2 (形鋼の寸法および許容差) 幹事国

幹事国インドより, Secretariat を辞任する旨の通知があった。(1990-10-9 付 letter)

2. TC17/SC1 (化学分析) 関係

1) 欧州出張

下記を目的として出張した (イギリス, スウェーデン, スイス, イタリア, フランス)

①第 13 回国際会議議決事項のフォローアップ内容の説明

②SC1 参加のワーキンググループの支援

③規格発行のスピードアップに関する中央事務局編集担当者との討議

④次回 SC1 国際会議会期の決定 (1992-6-15/19, BSI/London)

3. TC67/SC5 (油井管) 関係

1) 幹事国引受けの件

JISC (日本工業標準調査会) より中央事務局, TC67 幹事国 (ANSI) に対して TC67/SC5 幹事国を正式に引き受けること及び実際業務を日本鉄鋼協会に任せることが正式に連絡された。

4. 国内会議

1) 第 17 回 TC17 総会実行委員会 (第 1 回)-

10 月 9 日, 江本委員長 (川鉄) 以下 12 名, 会期 (1991-11-19/22), 場所 (京都市) を決定した。

5. 国際会議 (実績)

1) TC17/SC12-薄板-(10-16/19, シドニー)

特に当事務局関連の議題としては次のとおりである。

①来年の SC12 会議を日本でやることが決定した。

②SC3 と SC12 の作業分野の重複部分に関する当事務局の調停案は SC12 には不満として受け入れられなかった。

③特許品 (ガルファン) の ISO 化につき当事務局よりの注意喚起に基づき, SC12 幹事が所定の手続を行うことになった。

6. 国際会議 (向こう 6 か月間の予定)

1) TC17/SC4 (特殊鋼)

1991-2-18/22, デュッセルドルフ

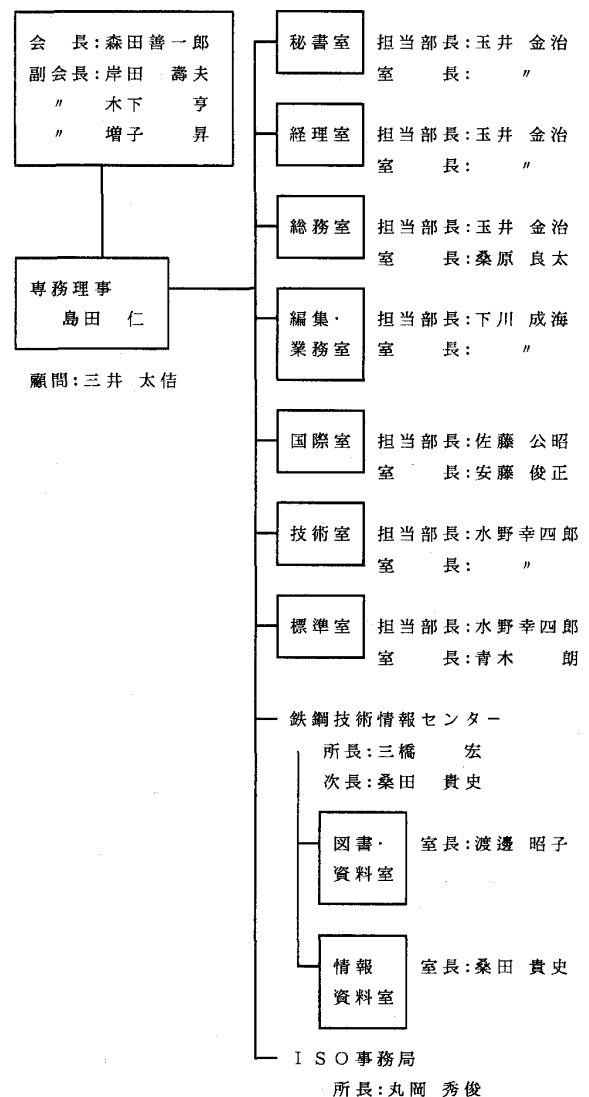
事務局の動き

事務局組織変更のお知らせ

本会では, 業務の活性化ならびに効率化を目的として, 平成 2 年 9 月 1 日付にて事務局組織を「部課制」から「室制」に変更いたしました。

また, 21 世紀に向けて快適な職場環境「アメニティ 21」の維持も必要との認識のもとに, 島田専務理事を中心に全職員が参加して, 事務局レイアウトを変更いたしました。

事務局組織図



////////////////////// ▶ 会費納入のお願い ◀ ////////////////////////

平成 3 年度の会費を昨年 11 月 15 日付にて, ご請求させていただきましたが, 振込み手続はお済みでしょうか。もしまだお済みでない会員がおられましたら, 至急お手続してくださいませようお願いします。